

(表)

政務活動費収支報告書

令和6年4月30日

明石市議会議長

尾谷 あき子 様

会 派 名 明石維新の会

代 表 者 名 正木克幸

経 理 責 任 者 名 高尾秀彰

明石市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定に基づき、下記のとおり 年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入

(単位:円)

科 目	決 算 額	摘 要
政務活動費	3,520,009	預金利息を含む

2 支 出

(単位:円)

科 目	決 算 額	摘 要
研究研修費	1,199,970	セミナー受講料など
資料作成費	0	
資料購入費	0	
広報広聴費	1,038,070	会派広報紙、web作成料など
要請・陳情活動費	123,160	陳情活動など
会 議 費	0	
人 件 費	0	
通信運搬費	0	
備 品 費	257,900	パソコン購入料など
消耗品費	108,609	プリンター代など
計	2,727,709	

3 収支差引額

792,300 円



(裏)

#### 4. 活動の成果

新人議員4人の会派として始動した当会派は、必要備品としてパ

ソコンやプリンターを購入させていただきました。研修活動では

知識を広げ深めるため、積極的に出向き情報収集に努めました。

地方議員研究会に参加し、講師に行財政指導、県財政健全化計画

の策定に従事し、副市長などの経験もされた講師川本達志氏から

財政関連の質問のポイントや、予算審議について、防災減災など

を学び、同研究会講師で甲南大学経済学部教授など歴任されてい

る足立泰美氏からは教育予算、子どもの貧困問題についてなどを

学びました。これらで得た知識を基に市民のみなさまにより良い

行政サービスを提供できるよう安定した歳入の確保、確立を目指

し励み努めて参ります。またいつ起こるかもしれない自然災害、

南海トラフ地震にも柔軟に対応できるように取り組んで参りま

す。要請、陳情活動として本市の課題解決に向けて衆議院馬場伸

幸代議士、参議院片山大介議員、音喜多駿議員にお会いして

(裏)

4 活動の成果

陳情活動を行いました。これからも有効な政務活動を活発におこ  
ない、市民のみなさまに対してより貢献できるよう尽力して参り  
ます。